

# あいのかぜ

ai no kaze

38

2014年 秋号

## 「14歳の挑戦」に密着インタビュー

富山市立愛宕幼稚園を訪問

アルビス(株)アピア店を訪問

男女共同参画推進センターだより

男女共同参画

とやま市民フェスティバル2014



AMAZING TOYAMA



# 「14歳の挑戦」に密着インタビュー

「社会性を高め、将来の自分の生き方を考えるきっかけにしてほしい」との思いから、平成11年度から行われている「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」。

今回は、『14歳の挑戦』の受け入れ先である富山市立愛宕幼稚園とアルビノ機アピア店におじゃまし、富山市立奥田中学校の2年生の皆さんに、職場体験を通しての仕事や将来に対する考え方の変化などについてインタビューを行いました。

また、職場の皆さんにも、男女共同参画の視点からの仕事への思いや理想の働き方などについてお話を伺いました。

## 14歳の挑戦ってなんだろう？

中学2年生が、1週間学校を離れて、地域のみなさんの指導や援助を受けながら、一人一人が取り組みたいことに挑戦します。

○活動場所 農家や工場・商店・公共施設・福祉施設など

○活動内容 農業や漁業・林業の仕事・公園などの美化活動・工場、商店の仕事  
作品制作や調査活動・園児やお年寄りの世話など

○活動方法 4名ほどの班単位で活動します。活動するのは、5日間で、1日当たりの活動時間は7時間ほど

## 富山市立愛宕幼稚園を訪問

奥田中学校2年

6月18日

都築拓矢くん、川島智哉くん

山吹百香さん、宮城明日加さん \*以下敬称略

### ◆今回この職場を選んだきっかけは？

(山吹・宮城) 子どもと接するのが好きで、子どもたちとふれ合いたいと思ったからです。

(都築) 子どもが好きだからです。この幼稚園の卒園生というのも理由の一つです。

(川島)

同じ団地に住む小さな子どもたちと一緒に遊ぶ機会が多いこともあって、幼稚園を選びました。

### ◆どんなことを体験しましたか？

(川島) 子どもたちと一緒に遊んだり、運動会の練習を手伝ったりしました。

(山吹) いろいろな遊びを通して、遊ぶことの大切さを学んだように感じます。



山吹百香さん

### ◆体験前と体験後で、仕事に対するイメージは変わりましたか？

(宮城) 先生方は、子どもたちが帰ったあとも仕事が多く、見えないところでも頑張っていることが分かりました。



川島智哉くん

(山吹) 先生方が、遅くまで子どもたちの遊び道具を手作りしたり、ミーティングを開いたりしているのを見て、子どもたちのために頑張っていて素敵だなと思いました。

(川島) 小さな子どもに分かるように教えるのは、難しいことだと感じました。

(都築) 子どもに関わり過ぎずに支援するのですが、子どもとの距離の取り方が難しいなと思いました。



つばきたくや  
都築拓矢くん

### 市立愛宕幼稚園で働く方たちの姿を見て、どう思いましたか？

(宮城) 子どもと一緒に遊んだり、走り回ったりして、体力仕事だなと思いました。

(都築・川島) ぼくたちは5日間だけでも大変だったので、毎日働いている先生方はもっと大変だと思います。

(山吹) 子どもと一緒に気持ちになれるのがかっこいいと思います。わたしも同じ仕事に就きたいと思うようになりました。

### 体験を通して、男女の働き方の違いや役割について、どのように感じましたか？

(宮城・都築) わたしたちは、重い物を運ぶなどの力仕事は男子を中心に行い、女子は用具づくりや細かい作業をするなど、役割分担をしました。同じ仕事でも中身で違いが出てくるのかなと感じました。

### 将来の夢は？ また、将来、結婚や子育てを経験すると思いますが、あなたの理想の働き方は？

(宮城) わたしは料理を作ることが好きではないので、わたしが外で働いて、夫に家事をしてもらうのが理想です。

(川島) お母さんたちが、安心して子どもを預けられるような保育士になりたいです。

(山吹) 夢は、幼稚園の先生です。将来は、仕事と家庭を両立したいと思っています。

(都築) 家族との時間を大切にしながら、働きたいです。

### 富山県は共働きの家庭が多いのですが、今回の職場体験を通して思うことがあれば教えてください。

(山吹) わたしの両親も共働きです。父は、家では、自分にできる家事をしています。わたしも自分にできることをたくさんして、両親を手伝いたいと思います。

(都築) ぼくの家は、父が海外に単身赴任をされていて、月に1~2回しか帰ってこないこともあります。共働きだからといって家族との時間があまりとれないのは寂しいので、家族一緒に時間を増やせたらいいと思います。

(川島) 姉や妹が母を手伝っているのでも、自分も協力したいと思っています。

(宮城) ずっと頑張っている母の姿を見ているので、家でも自分にできることをしたいと思っています。



みやぎあすか  
宮城明日加さん



### 都道府県別共働き率 トップ10

順位	都道府県	共働き率 (%)
-	全国	45.4
1	福井県	56.8
2	山形県	55.7
3	島根県	54.8
4	石川県	54.8
5	富山県	54.7
6	鳥取県	54.4
7	新潟県	53.4
8	長野県	52.6
9	佐賀県	51.3
10	山梨県	50.9

(資料) 総務省 平成22年国勢調査より作成

## 職場の方にも聞きました

富山市立愛宕幼稚園

教諭 まつたみどり  
松田緑さん



## どのようなお仕事を されていますか？

今年4月から幼稚園教諭になり、クラス担任をしています。子どもたちが登園してからは、一緒にいるいるな遊びや活動をし、子どもたちが帰ってからは、園便りやクラス便りの作成、活動に必要なものの準備や制作、市に提出する書類の作成や保育料の手続きなど事務的な仕事もしています。

## 一日のスケジュールを教えてください

7:30 ~	園到着
8:25 ~	朝礼
8:30 ~	子どもたち登園、遊びや一斉活動
12:00 ~	給食
13:00 ~	遊びや活動、降園準備
14:30 ~	降園 (~17:00 預かり保育あり)、 ミーティング、書類作成、制作、 園での出来事や子どもの様子を日誌に つける、翌日の園での活動予定を立てる
18:30 頃	帰宅

\*一斉活動：園児みんなで一緒に活動すること

## 男性の幼稚園教諭が増えてきていると 聞きますが…。

子どもは体を動かして遊ぶのが好きです。男性の先生は体力もあり、子どもを抱っこしたりして、子どもたちが喜ぶダイナミックな遊びができると思います。それに対して、女性の先生は、子どもに安心感を与え、見守るのが上手だと感じます。また、子

どもの注意を引くようにするのも得意分野だと思います。

今回体験に来てくれた中学生も、男の子は子どもたちと一緒に遊ぶのが上手で、女の子は落ち着いて子どもたちを見守っているという印象を持ちました。

## 職場や家庭で工夫していることは？

職場では、元気で明るく過ごすように意識しながら、子どもたちと一緒に遊ぶようにしています。子ども一人一人に、もっとじっくり関わりたいという思いもあって、悩むこともあります。家庭をお持ちの職場の先輩からは、「リフレッシュしなれ！」とアドバイスをいただきます。「土日は休んで、平日は頑張る」というように、「仕事」と「遊び」の切り替えを大切にしています。

## 10年後、働く環境はどのように変わっ ていると思いますか？ また、理想の働く環境は？

いずれは結婚して子どもも欲しいと思います。まだ先のことで、子育てをしながら働けるのかどうかわかりませんが、自分の子をもつと、今とはまた違った視点で、子どもたちと関われるのではないかと考えています。

ただ、この仕事は、早く出勤しなければならない日や土日の出勤もあり、不規則な面があります。また、クラス担任は休みがとりにくいので、まずは、仕事を理解してくれるような家庭環境が理想です。

わたしの場合は、母が専業主婦のため、子どもが小さいうちは、母親は家にいるものと思って育ててきたところがあり、子どもが幼稚園頃までは、育児に専念したいという思いもあります。

## 男女共同参画推進センターだより

### 男女共同参画生活講座を開催しました！

7月12日(土)、とやま市民交流会館学習室において、行政書士 飯野道子さんをお迎えし「笑顔で銀婚式を迎えるたった5つのルール」



と題して男女共同参画生活講座を開催しました。笑顔で銀婚式、さらには金婚式を迎えるための具体的な方法について、16名の受講者が熱心に耳を傾けました。

### 男女共同参画女性の活動支援講座を開催します。

#### 「いきいき働くための仕事と家庭の両立術 ～ワーク・ライフ・バランスを考える～」

日時 10月25日(土) 14時～15時30分

場所 とやま市民交流館 学習室1 (CiCビル3階)

講師 市村久美さん (産業カウンセラー、女性労働協会認定講師)

受講料無料、お申し込みは10月20日(月)までに男女共同参画推進センターへ、定員(50人)になり次第締め切ります。

#### お問い合わせ

〒930-0002 富山市新富町一丁目2-3 CiCビル3階

富山市男女共同参画推進センター

TEL (076) 433-1760 FAX (076) 433-1761

E-mail : suishin-01@city.toyama.lg.jp



## アルビス(株)アピア店を訪問

6月20日

奥田中学校2年

小西諄生くん、二宮謙太くん

池田菜さん、笹木莉菜さん ※以下敬称略

### ◆今回この職場を選んだきっかけは？

- (小西) 人と関わることが出来る販売の仕事に興味があったからです。
- (二宮) スーパーは、身近な場所であり、お店の方やお客さんなど様々な人と関わることが出来ると思ったからです。
- (笹木) お客さんと接する時にどのような工夫や努力をしているのかということを知りたかったからです。
- (池田) 自分の将来のためや誰かのために頑張れる仕事だと思い、選びました。

### ◆どんなことを体験しましたか？

- (池田) 惣菜コーナーでは、食品を並べたり、トレイに食品を詰めたりしました。
- (小西・二宮) ぼくたちは、鮮魚、青果、惣菜、精肉のコーナーを体験したり、レジ打ちをしたりしました。



小西諄生くん

- (笹木) 主に商品の品出しをしていました。お菓子や飲み物、乳製品の品出しを体験しました。面白かった仕事はレジ打ちです。

### ◆体験前と体験後で、仕事に対するイメージは変わりましたか？

- (二宮・笹木) 体験前は、仕事は楽しくて楽だろうと思っていただけで、体験後は、楽な仕事ばかりではないなと感じました。特に品出しでは、体力を使ったりお弁当作りで熱い食品を詰めたりと楽そうに思っていた仕事思ったより大変でした。



- (小西) レジ打ちは大変だったけれど、慣れたらお客さんとも会話できるようになり、楽しかったです。
- (池田) 食品を並べる時、賞味期限が近付いている食品を前の方に出すなど、細かいところにまで気を配っているのだなと思いました。



池田菜さん

### ◆アルビス(株)アピア店で働く方たちの姿を見て、どう思いましたか？

- (小西・二宮) 常に気を抜かず真剣に仕事をしていて、すごいなと思いました。
- (池田) わたしたちは当たり前のようにスーパーで買い物していましたが、こんな大変な仕事をしている方がいるのだなと感じました。
- (笹木) 皆さん素早く行動されていて、とてもきびきびしていてカッコ良かったです。

### ◆体験を通して、男女の働き方の違いや役割について、どのように感じましたか？

- (全員) 男女の差は感じませんでした。女性の方も、ジュースの箱を運ぶなどの力仕事をしていました。みんなで協力して仕事をしていました。

### ◆将来の夢は？また将来、結婚や子育てを経験すると思いますが、あなたの理想の働き方は？

- (小西) ぼくは、家の設計を見るのが好きなので、将来は建築士になりたいです。
- (笹木) わたしは、カメラマンか漫画家になりたいです。結婚しても働きたいという思いがあります。
- (池田) わたしは、小さい子どもが好きなので、保育士になりたいです。理想は、今の家族や将来の家族のためにみんなで力を合わせて働いていくことです。
- (二宮) ぼくは、自分が楽しいと思えて、自分に合う仕事に就けたらいいと思っています。出来るだけ早く就職して、しっかり働きたいです。

❖ 富山県は共働きの家庭が多いのですが、今回の職場体験を通して、思うことがあれば教えてください。

(笹木) 子育てをしながら仕事もしているのはすごいと思います。わたしも母のように結婚しても働きたいので、家族に家事を手伝ってほしいです。



ささきりな  
笹木莉菜さん



(池田) わたしの両親も共働きなので、家では洗濯がわたしの仕事になっています。家族のためにみんなで協力して働くことが大事だと思っています。

(小西) 共働きだと家事との両立が大変だと思います。家ではあまり手伝いをしていないので、これから協力していきたいです。

(二宮) 共働きの場合、家事を分担し、お互いに大変なことが分かり合え、気遣いが出るので良い面があると思います。



にのみやけんた  
二宮謙太くん

### 職場の方にも聞きました

アルビス(株) アピア店  
鮮魚部門 よかたひろかず  
四方博和さん



### どのようなお仕事を されていますか？

わたしは入社8年目で、鮮魚部門のチーフ(責任者)として、鮮魚部門全体の作業の段取りを組み、魚をおろしたり売り値を決めたりしています。

### 一日のスケジュールを教えてください

7:00	～ 出社、開店準備
10:00	～ 当日作業(魚をおろす・売値指示など)
12:00	～ 休憩
13:00	～ 翌日の準備
16:00	退社

※月9回の休日があるシフト制勤務体制。  
基本的に、週2日休日があり、繁忙期には、残業もある。

### 職場における男女の役割意識について

わたしは、基本的に男女の役割の違いはないと考えています。10kgのブリなど重いものを運ぶ際は、男性が行いますが、それ以外は男女区別なく作業を行っています。

### 職場や家庭で工夫していることは？

アルビス本社では、特売情報とその商品を使ったレシピをインターネットで配信しています。それを参考に、自宅で試しに料理を作っています。特に評判が良かったものは、「マグロの漬け丼」「アジの香草焼き」です。家族に「美味しい」と言ってもらえると嬉しいです。

### 10年後、働く環境はどのように変わっていると思いますか？ また、理想の働く環境は？

理想の働く環境は、仕事と私生活が両立できることだと考えています。今の職場は、土日や繁忙期以外は16時頃には終わりますし、平日の休みも多いので、家族での外出は、混雑を避け充分楽しむことができます。現在の職場は理想の環境だと思います。



職場の方にも聞きました

アルビス(株) アピア店  
惣菜部門 つねだのりこ 經田典子さん



どのようなお仕事を  
されていますか？

わたしは入社7年目で、惣菜部門のチーフ代行(責任者)をしています。

お客様に購入していただく為の売場や、売上・利益の数値目標を達成するための、会計管理をしています。

一日のスケジュールを教えてください

現在は、育児休暇取得後、6時間の時間短縮で勤務しています。

8:30 ~	出社	メール確認	会計管理
9:00 ~	作業	(商品に値段をつけて売場をつくる等)	
13:00 ~	休憩		
14:00 ~	発注した商品の整理、翌日使用するPOPや商品の準備、発注、メール確認		
15:30	退社		



職場における男女の役割意識について

特に男女の役割の違いを感じることはありません。仕事に対してやる気があれば、男女問わず責任者(管理職)として働ける環境です。

職場や家庭で工夫していることは？

職場では、今日やるべき事をリスト化し、優先順位をつけてから仕事をするようにしています。

家庭でも同じように、メモに書いて冷蔵庫に貼っています。わたしの場合は、主人が同じ会社なので、仕事の理解があり、家事分担にも協力的で助かっています。

10年後、働く環境はどのように変わっていると思いますか？  
また、理想の働く環境は？

今よりも女性が責任者(管理職)として活躍していると良いと思います。家庭や子供を持っている女性の管理職が増えると、女性社員が相談しやすいですし、理解してもらいやすいという面があると思います。

理想は、女性社員が産休・育休を取得後、社員として復帰しやすいように、時間短縮勤務制度を積極的に利用することができ、周りのサポートが充実している環境です。現在、ほぼ理想通りの働き方ができています。

今回の取材では、中学生たちが、体力面などから出てくる男女の役割を自然に受け止め、協力して体験していたことが印象的でした。性差に関わらず、それぞれの得意分野を受け持つことで、よりスムーズに仕事が進んでいると感じました。

また、仕事と家庭の両立を願う意見や子どもが小さい頃は仕事をセーブしたいという声もありました。今後ますます「ワーク・ライフ・バランス」や女性の再就職支援など、多様化するニーズに合わせたきめ細やかな支援が必要になっていくと思います。そして、中学生たちが言うように、夫婦間に限らず、家族1人1人が家族の一員として、自分にできることを見つけ協力するという意識を高めることで、より充実した生活が送れるのではないのでしょうか。





フィンランドから学ぶ



イクメンデビューしませんか？  
～あなたが変われば、社会も変わる～



開会 男女共同参画社会づくり作文コンクール表彰式

第1部

基調講演

「フィンランドのイクメン事情」

講師 ミッコ・コイヴマー氏  
(駐日フィンランド大使館 報道・文化担当参事官)

対談

「フィンランド発 ～男女共同参画のススメ～」

●ミッコ・コイヴマー氏 ●森 雅志(富山市長)



第2部

ライブ

「たちなみえみライブ」

たちなみえみさん (シンガーソングライター)



『楽しいムーミン一家』から  
ムーミンとミイがやってくる!

今年生誕100周年を迎えるフィンランド生まれのトーベ・ヤンソン氏、原作アニメ「楽しいムーミン一家」からムーミンとミイがやってきます。ムーミン谷の仲間と一緒に記念撮影をしましょう!



# 男女共同参画とやま 市民フェスティバル2014

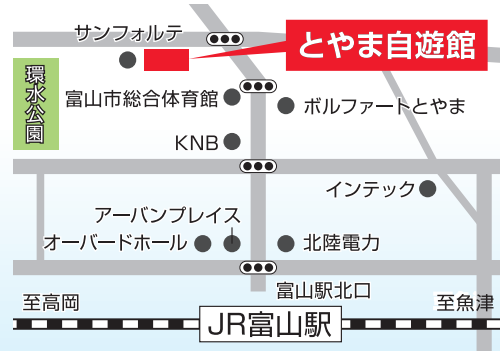
とき

平成26年**11月16日(日)**  
午後1時～(開場 午後0時30分)

ところ

**とやま自遊館1階ホール**

湊入船町9-1



**入場無料 要事前申込 定員先着300名**

※自家用車をご利用の方へ  
駐車場には限りがあります。(有料)  
公共交通機関をご利用ください。

□主催・お問い合わせ先: 富山市男女参画・ボランティア課 富山市新桜町7-38 TEL (076) 443-2051 FAX (076) 443-2176

編集後記

インタビューした中学生が、しっかりと自分の考えをもっていることに感心しました。彼らが社会人になる頃、一人一人にとって一層働きやすい環境が整っていますように…。(Y.K)

初めての職場体験活動に懸命に取り組む、将来の夢を語ってくれた中学生。彼らが社会で活躍する頃、仕事もプライベートも充実した人生を送れることを願っています。(M.M)

中学生の皆さんが男女の役割を受け止め、真剣に体験している姿が印象的でした。彼らが就職する時、ますます「ワーク・ライフ・バランス」の充実した社会になると良いですね。(H.H)

この号の発刊に際しまして、多くの方々にご協力いただき、ありがとうございました。

あいのかぜ

“あいのかぜ”は、男女共同参画社会の実現に向けて、市民一人一人が男女共同参画社会に関する正しい理解と認識を深めることを目的に、公募市民3人からなる編集委員によって企画・編集された情報交流誌です。

■編集・発行

富山市市民生活部  
男女参画・ボランティア課

〒930-8510 富山市新桜町 7-38  
Tel. 076-443-2051 Fax. 076-443-2176  
E-mail: danjo-volun@city.toyama.lg.jp